

ぶな

2025年8月号

NO.557



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

〈巻頭言〉

H 部 M 智恵

久しぶりにヘルスメーターに乗りました。

今日の私は《64歳》、今の私より15歳も年下「ほんまかいなあー、うそやん、どこが〜」どんだけ言葉を並べても信じられない、それでもチョーうれしい。

ヘルスメーターには体重、体脂肪、推定骨量などが表示され、最後に「体内年令」が示されます。筋肉量が多く基礎代謝が高いほど若く出るらしい、それでも信じられない。

今の私の姿は頭の毛は薄く、顔には大きいブローチ（綾小路きみまろ言わく）、お腹は出っばってる、足もまがっている、見た目は十分年相応を自負している。

それでも要因を探すならば一番は55歳で比良雪稜会に巡り合ったこと、週4回のジム通い、自家産野菜いっぱい生活、う〜ん後は色々〜と。

なにしか、山を歩くのが楽しくて仕方がなかった山どっぷりの生活だったなー
さて、これで頭の方の年令は？

数値が出たらうれしいでしょうか、それとも生きていけないほど落ち込むでしょうか。

女性の健康寿命75歳、男性は72歳だそうです。

現在の「体内年令」を維持するにはもっともっと山歩きでしょうか、続けられるでしょうか？？

それが疑問です。

<目 次>

「巻頭言」	1
「目 次」	2
【例会山行案内】	
百井峠・天ヶ岳	3
笹間ヶ岳	4
繖山・箕作岳	5
北八ヶ岳/天狗岳	6
全国登山者自然保護講座 in 青森	7
【例会山行報告】	
喜撰山・天ヶ瀬ダム	8
賤ヶ岳	11
旗山・小平山	13
金毘羅山	15
国民平和太行進に参加して	18
運営委員会報告	19
お知らせ	22
8月予定表	23

＝ 表紙の写真 ＝
琵琶湖・沖島
撮影者：F野K太郎
(2025.7.20 撮影)

《例会案内》

桃井峠・天ヶ岳 788m

大原バスターミナルからスタート、舗装路を寂光院前まで進み、山道に入ります。杉林の登りを、翠黛山分岐・焼杉山分岐・シャクナゲ尾根分岐と、少しずつ登りつめ、天ヶ岳の分岐を通り過ぎて、桃井峠に向かいます。桃井峠には、舗装路の登りを行きます。なんの標識もない峠です。桃井峠から天ヶ岳までは30分ほど、途中鉄塔があり、展望台になっています。天ヶ岳からは、ひたすら下ります。三等三角点の戸谷峰・薬王坂を経て叡電鞍馬駅に着きます。

日時 2025年8月17日(日)

集合 京都駅 京都バス大原行きバス停7時10分(塩小路通りに面したバス停)
京都バス大原行き 7:20=8:20 大原

行程 大原～寂光院～焼杉山・翠黛山分岐～シャクナゲ尾根分岐～百井峠～天ヶ岳～戸谷峰～薬王坂～叡電鞍馬駅(15時半頃)

距離 14km 時間 7時間(含休憩)

レベル ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

装備 昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込 I 井

締切日 8月11日(月)

雨天等で中止する場合は、前日16日の12時までにメールにて連絡します。

《例会山行案内》

笹間ヶ岳

アルプス登山口から天神川に沿って上流に向かい、富川道に入ります。御仏河原から大谷河原にかけては、池・湿地が点在しモウセンゴケやヒツジグサが見られます。笹間ヶ岳山頂八畳岩からの眺望を楽しんだ後上関バス停から石山駅に戻ります。
比較的涼しい午前中に行動します。

日時 2025 年 8 月 24 日(日)

集合場所 JR 石山駅 8:40

JR 石山駅 8:50 発 帝産湖南交通アルプス登山口行に乗車
アルプス登山口 9:15～ 富川口分岐 9:33～ 御仏河原 10:35～ 大谷河原 10:40～
笹間ヶ岳 11:25(昼食)11:55～ 上関バス停 13:30

上関→石山駅 バス時刻 12:42
 13:42
 14:42

持ち物 飲み物、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、その他日帰り装備

申し込み先 H 島

締め切り 8 月 18 日(月)

【例会山行案内】

織山・箕作山

東近江地域にある二つの独立山である織山（440）と箕作山（373）とを結び、JR能登川駅と近江鉄道八日市駅を起終点とする16kmあまりの「東近江トレイル」を歩きます。（マップ参照）

日程：9月7日（日）

集合：JR 能登川駅 8：30

コース：JR 能登川駅 8：30～雨宮龍神社 10：00～織山三角点 10：50～観音正寺 11：10（昼食）～結神社 12：20～清水鼻の名水 12：35～貴船神社 13：00～北箕作山 13：5～箕作山 14：50～瓦屋禅寺 15：00～赤神山～太郎坊宮 15：30～八日市駅 16：30（解散）

難易度：体力★★★★☆☆（コースが長いため） 技術★☆☆☆☆

装 備：弁当・飲物・通常の日帰り登山装備

担 当： K原

締切日：9月1日（月）

中 止：雨天予報は中止。この場合前日10時頃に連絡します。



〈例会山行案内〉

北八ヶ岳/天狗岳

2年前に北八ツの北横岳や縞枯山へ登った時に宿泊した麦草ヒュッテ近くの麦草峠を起点に北八ツ最高峰の天狗岳に登ります。前回の続きの感じです。南八ヶ岳主峰の赤岳がかなり近くに見えます。初日は麦草峠から高見石(小屋)～中山～東天狗岳～根石岳と南下して根石岳山荘で宿泊します。(風呂あり) 2日目は東天狗岳から西天狗岳をピストンしてニュウを経て白駒池から麦草峠まで周回します。

8名(予約済)で実施の予定ですが、車を出していただける方が無ければ4名とします。ですので申込はお早めに。車出しが可能な方は申し込み時にお伝え下さい。

日時：9月14日(日)～15日(祝・月)

集合：14日(日)午前3時半 和邇川河川敷駐車場

(行程)

和邇 3:30～名神栗東IC～(2-3回トイレ休憩)～中央諏訪IC～麦草峠 9:00(朝食)

麦草峠～丸山～高見石(小屋)～中山(展望台)～東天狗岳～根石岳～根石岳山荘(泊)

9:30 10:40 11:20 12:30—13:00(昼食) 14:50 15:30 15:50

15日(月)

根石岳山荘～根石岳～東天狗岳～西天狗岳～東天狗岳～黒百合ヒュッテ～

6:00 6:20 7:10 7:35 8:00 9:30

ニュウ ～ 白駒池(白駒荘)～麦草峠(駐車場)

11:00—30(昼食) 13:00 14:00

麦草峠 14:30～中央諏訪IC～(2-3回トイレ休憩)～栗東IC～和邇駐車場 20:30

持ち物 通常の日帰り装備一式+防寒具+着替え+ヘルメット推奨

レベル 体力・技術 とも ★★★★★

距離 約16km CT 約11時間 コース定数 約35

申込(担当) N尾

締切日 7月31日(木) 定員になれば早く締め切ります。

雨天中止 天気予報が悪ければ中止とします。その場合は早めに連絡します。

<全国連行事案内>

全国登山者自然保護講座 in 青森

今年度は、青森県弘前市で自然保護講座を開催します、
風力発電を地域から考える全国協議会代表佐々木先生の講座と元秋田県連の道
川夫妻が低周波振動による健康被害実体験の報告です。
2日目は、岩木山登山(希望者のみ)で昼頃に解散します。
普段なかなか行きづらい場所なので、この機会に是非一緒しませんか？
Zoom参加もできますので、皆さんの参加をお待ちしています！！

<日時> 9月 28日～29日 13:30～

<場所> 岩木青少年スポーツセンター
青森県弘前市常盤野湯段 1-2 0172-83-2338
※新青森駅及び青森空港からの送迎あります。

<メインテーマ> 大型風力発電の自然破壊と健康被害

<参加費> 宿泊費 6000 円+懇親会費 2000 円、日帰り参加 500 円(資料代)

<申込み先> K 藤
☆懇親会・宿泊・岩木山登山の有無及び連絡先(携帯電話
番号とメールアドレスを明記の上、お申し込み下さ
い。会で一括して、全国連へ申請します。

<締め切り> 8月25日

☆せっかく青森まで行くので、講座終了後に白神山地に行く予定です。こちらに興味ある
方は、近藤までお問合せ下さい。



〈例会山行報告〉

喜撰山（415.9m）・天ヶ瀬ダム

日 時：2025 年 6 月 22 日 曇り

参加者：I 井(CL) H 島(SL) K 原(写真) K 林(救護) T 中利 H 浦 S 田
S 水 N 村久(記録)

行 程：JR 京都駅、奈良線 10 番ホーム 8：20 集合—JR 宇治駅 9：00 着

JR 宇治駅 9：08～興聖寺 9：30～朝日山観音 9：57（124m）～神女神社 10：18～鉄塔（300）11：28～林道出合 12：00～喜撰ダム 11：57～喜撰山 12：06（415.9m）（お昼休憩）喜撰山出発 13：00～槇尾山展望台 14：02～馬の背展望台 14：11～天ヶ瀬ダム 14：45～平等院観光センター 15：30～JR 宇治駅 15：55

9：08 宇治駅到着後準備を整えて先ずは宇治橋を渡り、宇治川右岸を川沿いに歩く。観光では平等院側しか歩いたことがなかったのですが、川を挟むと喧騒を離れて静かで趣のある宇治茶業会館の茶道場や美しい邸宅が新緑の中に佇んでいて美しかった。和気あいあいと話しながら進む、全員元気です。

9：30 観流橋を渡って左に入ると興聖寺（曹洞宗）に入る。ちょうど法堂では座禅修行中であつた。静かに参りした後お寺の壁沿いに右に曲がり砂防堰堤の横の山道を登る

9：57 少しずつおしゃべりの量が減ってくる。しばらく頑張って朝日山観音堂に辿り着く。休憩を兼ねたお参りをした後、右側の小高いところを見ると小さな看板に「朝日山」とある、「ここが山頂 124m なの、これでこんなにしんどいのにはアルプスってすごいなあ」の声が聞こえました。

10：18 緩やかに山道を下り舗装道路に降りて志津川地区を歩く、地元の方々が道路脇の側溝掃除をされていた。「暑い中をお疲れ様です」と挨拶をしながら通り過ぎる。神女神社まで歩いたらここから再び山道に入っていく。

「神女神社…なんて読むのだろう？」だれも読めませんでした。調べてみました。「しんにょ-じんじゃ」だそうです。氏子は平家一族だったそうで、厳島の神を崇拝し祭神の市杵嶋姫命を祀るため「神女神社」にしたとのこと、それでは先ほどの側溝掃除をされていた方々は平家の末裔なのですね、すごいなあ。

神女神社にあるトイレの左から再び細い山道に入りました。

11：28 アップダウンを繰り返しながら登っていきます、ヤマツツ上では▲がついているけれど名前のない山頂（130m）（290m）が続きます、「せめて名前でも付けて

くれたら元気が出るのに」と誰かの声が聞こえます。ほとんどの道が木陰で比較的照り付けのない道ではありますが、気温は高いので体が辛いです。全員口数も少なくなってきた。採石場を横目に見ながら登り、ついに鉄塔の場所（300m）に到着、

11:57 休憩後今度は急坂をどんどん下っていきます、小川を渡りシダの生い茂る道を歩き抜けたら林道に出、そこから少し登ると喜撰ダムにたどり着きました。

12:06 目的の喜撰山に向かって歩き出す。最初の登りが急で堪えます。山頂まであと少しの所で頑張れなくなってリーダーに休憩をお願いしてしまいました。息を整えている間に疲れない歩き方も教えていただきました。

12:32 再び登り始めたら喜撰山の山頂はすぐでした。

13:00 山頂でお昼を食べたら天ヶ瀬ダムまでほぼ下りです。

14:02 通行止めの看板を乗り越えて槇尾山展望台へ、ここは展望がよく小休憩しました。

14:11 馬の背展望台まで下って来ました。こちらは木々に囲まれて展望はありません。

14:45 さらにどんどん下りようやく天ヶ瀬ダムまで降りて来て一安心。 事前に予行山行されたときは放水されていてそれは圧巻の景色だったそうですが、残念ながら放水は見られませんでした。自販機で冷えた飲み物が皆を癒してくれました。

15:00 宇治駅に向かって残りあと約 3.3km！ 宇治駅まで川沿いの道路を歩きます。宇治川の水を見ながら歩くと足は疲れて重たいけれど心は軽くなります。

15:30 平等院観光協会で休憩、エアコンが嬉しい。

15:55 宇治駅到着！ 心は既に打ち上げのビールへと向かっておりました。

喜撰山は六歌仙の一人の喜撰法師が隠棲されたところらしい、また志津川地区は平家一族と関連があったり、お寺やお堂など色々と触れることが出来て今回の山行も興味深いものでした。

暑さ対策などでこまめに休憩を入れてくださったのにも関わらず、ヤママップで確認したところ平均ペース「やや速い」となっていたのには驚きでした。

〈一口感想〉

梅雨の中休みで喜撰山決行。

家を出る頃にはしっかり汗まみれで、先が思いやられる。

2つ目の朝日山は急登で汗だくで登って見れば標高 124m。えー!そんなに低かったん。

小さなピークの度に水分補給し体調に気をつけながら喜撰山到着。

天ヶ瀬ダムから一般道路で JR 宇治駅迄の暑い事。駅周辺は観光客多数で尚暑い。足の裏迄熱くてじんじん。眼の前に、ビールジョッキがぶら下がってなかったら歩けなかったかも(+_+)

H 浦



〈例会山行報告〉

賤ヶ岳

実施日 6月29日(日)

参加者 H島(CL)・K原(SL)・I井・S水・Y崎・H浦・S田

コース 余呉駅 9:10～蛇の目玉石 9:48～余呉湖あじさい園 9:55～飯浦越切通し登山口 10:21～賤ヶ岳山頂 11:00(昼食)11:50～伊香具神社 12:30～北国街道木ノ本宿 13:20～木ノ本駅 14:00(解散)



梅雨明け後、強い日差しが降り注ぎ真夏のような暑さに、熱中症に気を付けようと余呉駅を出発しました。余呉湖ビジターセンターの芝生広場にはあじさいがきれいに咲いており、余呉湖と記された看板の前で記念撮影。

センターを出てのどかな景色を楽しみながら湖岸の散策路を歩く。余呉湖は鏡湖と称され、周囲の風景を湖面に映しています。あじさいが咲き競う細長いあじさい園地を抜けて、飯浦切通しの看板のある所から山道に入る。よく手入れのされた山道で山アジサイが山裾に美しく咲いている。園芸種のアジサイと違い青々しくまた凛々しくもある。木陰も多く涼風が抜ける。

賤ヶ岳山頂に到着。山頂南側は竹生島の浮かぶ奥琵琶湖の風景が広がり、反対の北側は余呉湖が見渡せる。歩いてきたあじさい園や七本槍の地を眼下に眺める。「秀吉の若い小姓が槍を揮って功績を立てた湖岸であり、秀吉は賤ヶ岳山頂から見守っていた」との説明を受ける。（観光協会の賤ヶ岳戦場案内人の説明）

リフト山頂駅の横からリフト沿いに下山する。リフト下を通過すること2回、運行しているリフトの間をタイミングよくくぐる。リフト山麓駐車場の所から左方向山沿いに行き伊香具神社を参拝する。そして、北国街道へ。木ノ本地蔵院と牛馬市跡を見学後木ノ本駅にて解散した。（記録 H 島）

一口感想

アスファルトの道路ではなく余呉湖の散策路を歩けたので良かった

あじさい園は沢山の木があるのに何故か無料、誰がお世話してくれているのか、頭に？が浮かぶ。

賤ヶ岳山頂は見晴らし良くベンチも数多くあり有り難い。

ただ木ノ本駅迄は国道を結構歩くので暑かったけれど駅の売店のビールで元気になりました（笑）

H 浦



<例会山行報告>

旗山 649m・小平山 717m

日時：2025年7月6日（日）晴れ

参加者：C L I 井 S L N 尾（写真）N 村友 K 藤 H 島 H 浦 S 水 T 中利
K 林（記）

行程：柘植駅 9：00～熊鷹神社 9：20～鉄塔下 9：50～旗山 10：18～（展望台往復）
10：30～小平山 11：00（昼）11：40～北内山 12：00～ぞろぞろ峠 12：30～奥
余野登山口 13：10（トイレあり）13：22～柘植駅 14：06

7月の運営委員会時に遭対担当のH野さんから「熱中症対策を十分に」とのアドバイスあり。この日も猛暑予報。柘植駅出発時間は一時間早めとなりました。駅を出て線路を渡り舗装路を緩やかに登り始めた途端に吹き出す汗、熊鷹神社で一息（ここがまたうっそうとしていて暑い）、水分がつつり補給、神社裏から旗山に向かう登山道。標高差 100mほどの急登に滴り落ちる汗、鉄塔下でたまらず休憩。H浦さんから塩加減抜群の冷えたキューリが配られ復活、時々吹く風にも助けられて旗山着。数分先の居心地の良い展望台を往復したのち小平山へ。標高差は 60mほどですが小さなアップダウンがあり 30 分後の山頂には「やっと着いた」感がありました。昼食休憩でほっこり。そこでなんとっ！N尾さんからスイカが配られました。三重県の 700m の山の上で絶妙に冷えた甘いスイカ・贅沢の極みです。エネルギー充分で出発準備をしていたところ中村さんが「これ何でしょう？」5mmほどの動く物体・おぞましい姿・のダニ、いやな汗がたら～。北内山を超えぞろぞろ峠までの区間は左右が切れ落ちていたり急な下りがあったり、また登山道を外しそうになったりと注意箇所多数。それでも平地より風が心地よく、スタートから休憩含めて約 5 時間、600m を登って降りて 10km のコース。終わってみれば「この季節のわりに涼しい登山」だった気がする山行。柘植駅では数分違いで電車を逃し 50 分の待時間は向かいの喫茶店で一息。湖西線遅延のおまけもあって興味深い一日となりました。夏・低山、でも山歩きは最高です。

〔一口感想〕

熱中症対策を万全にしていきましたが、思いの外曇り空で風が涼しかったのが良かったです。

ところが、柘植駅 14 時過ぎに着いたのにかかわらず、電車行ったらばかり

で待ち 1 時間(駅前の喫茶店で涼みましたが)。

山科駅では湖西線普通で(堅田で人身事故)更に暑いホームで 1 時間半待った上、久しぶりの満員電車(臭くてゴメン)。

家に着いたのが 18 時 20 分でどろどろ・へとへとでした～。

K 藤

薄曇りでラッキーと、思っていたけれど熊鷹神社辺りから滝汗が止まらない。旗山迄来ると風も爽やか、汗よ止まれ。

お昼には冷凍パイナップルや良く冷えたスイカを頂きリフレッシュ。

北内山からゴロ峠までは、やせ尾根や枯れ葉が積もったトラバース等結構ドキドキの連続。

最後のアクシデントは、湖西線の運休でした。

H 浦



《例会山行報告》

金毘羅山(岩稜歩行トレ)

日 時：2025 年7月13 日(日) 晴れ

参加者：O 野 CL、H 岡(講師)、K 藤、N 村友、H 水、S 田、N 井

行 程：和邇川河川敷駐車場 7:30→江文神社手前駐車場 8:10→江文神社→Y 懸尾根
根取付き 8:50→(Y 懸尾根)→Y 懸の頭→(登山道) Y 懸尾根取付き→江文
神社手前駐車場 15:00 解散

目 的：夏山合宿に備えて岩稜帯を無理なく通過出来るようにトレーニングをする。

内 容：

普段、私がクライミングや山スキーを共にしている H 岡さんを講師にお迎えした。前半は Y 懸尾根登り（スリングで簡易ハーネスを作り登山靴で登攀）、後半はロープワーク（数 m 滑落した人が発生し、その人の元まで手持ちの装備を使って下ることを想定した。）8:10 江文神社手前の駐車場に駐車。10 台ほどのスペースはほぼ埋まっていた。江文神社では 15 名ほどの先客がいて大層な賑わいを呈していた。装備を確認し準備体操を行い、8:45 出発。お天気は真夏の陽気で晴天。8:50 Y 懸尾根取付き。幸いにも先行パーティはいなかった。平岡さんに 1P 終了点まで登ってもらい、ロープをフィックスし後続のメンバーは皆ブルージックでフリクションを効かせながら登った。1P を抜けるのに 45 分を要した。

その後もできるだけ直登での通過を試みた。メンバーの意見も反映しながら、危険と感じた箇所にはロープを出し安全を期した。登り・下りの反復訓練を行っていたパーティや岩稜を下る練習のパーティに遭遇し多少の待ち時間が発生したが、概ね順調に Y 懸尾根を登ることができた。



11:50 Y 懸の頭に到着し昼食後、1P 終了点の場所へ戻った。

当初予定はしていなかったが、1P で岩稜を下る練習をした。

ロープワークは、2 グループに別れた。合宿へ持参すると思われる装備（スリング、カラビナ、補助ロープなど）を使用し、支点の構築、確保しての登り・下り、1 本懸垂、微妙なトラバースへのフィックス張り、ザック使用の肩がらみ確保を行なった。回収可能な 1 本懸垂は、道迷いで数 m の崖や急斜面を下るようなシチュエーションにも有効である。



暑さに加え、慣れない岩稜歩きにいつもより疲労を感じた中、メンバーは最後まで集中力を保ち予定していたメニューを全て実施した。（0 野・記）

一口感想

始めの岩場で余りの強烈さに 正直不安がましましたが丁寧で優しいお声掛けに出来る出来ると自分に暗示をかけながら一步一步進んで行きながら 登れたときはほんとに嬉しかったです 数カ所の岩場も何とか乗り越れてお陰様で登れる事が出来ました ロープワークは中々覚えられずですが…意味の有る大切な事を学ばせて頂き感謝です。（S 田 H 枝）

岩場の下り方を教えていただき、勉強になりました。ロープワークも、一度で覚えられず、丁寧に繰り返し指導いただきありがとうございました。復習し身につけたいです。（N 村 Y 妃子）

お陰さまで、夏山縦走の岩稜歩きの不安が少し解消されました。ありがとうございました。（K 藤 H ろみ）

今日は 1 日ありがとうございました。

H 岡さんにもお世話になり 1 日潰していただいて、ほんとに申し訳なかったです。

とても楽しくいろんな事を教えていただきました。（S 水 M 子）

大変楽しかったです。ロープワーク勉強になりました。せっかくテキストを前持って送って貰っているのに予習もせず参加したのを後悔しました。自宅に帰りすぐにプリントにしました。これで復習します。とっても分かり易い指導で、本当にありがとうございました。（N 井 T）



「国民平和大行進」に参加して

6月20日「平和大行進」に初参加しました。まずは瀬田駅前での宣伝活動（チラシ配り）。往来する人は多いのになかなか受け取ってもらえず、ベテランの方に励まされながら草津からの行進組を待ちました。

行進組の中に加藤さんの笑顔が見えたときはホッとしました。JRで石山駅に移動して、午後は大津市役所までの行進。歩道を歩かず車道の左側を二列で歩く。警察官二名が交通整理をしてくれるので安全ですが、こんな交通ルールがあったとは驚きです。

シュプレヒコールで「戦争反対！」と声あげながら歩くだけのイメージでしたが、訴える文言は「ロシアのウクライナ侵攻」から「イスラエルのガサ攻撃」、「軍事費削って福祉費に回せ」に至るまで多岐にわたり、最初の内はなかなか覚えられず、大きな声を出すことにも慣れずでした。が休憩場所で冷えた飲み物やアイスなどをふるまってもらい、笑顔で送り出された辺りから徐々に参加していることを実感できるようになりました。貴重な体験となりました。

比良雪稜会 K 林 T 子



2025 年度第 5 回 運営委員会報告書

日時：7/1（火）19：00 ～ 20：15

場所：比良雪稜会事務所

出席：N 村高、A 本、S 田(記録)、K 林、K 藤、H 島、N 村友、F 野、S 水、K 嶋、
H 野

欠席：N 野 I 東 K 藤

1. 登山祭典（兼秋の野点山行）について ⇒ 6/17 リーダー部会にて下記のとおり決定する

- 1) 日程⇒10/13(月・祝)開催

当初予定の 10/26(日)は、今秋 国スポ・障スポが滋賀県で開催されるため、バスが確保出来ず

登山祭典月間の 10 月でバスが予約可能なのは 10/13 のみであったため。

- 2) 登山祭典の山域 ⇒高島トレイル 愛発越～乗鞍岳～黒河峠に決定

(鳥越峠～金糞岳：鳥越林道は大型バスは通行不可のため)

(鎌倉山～峰床山：行程時間が長いため)

- ・高島トレイルマップの歩行タイムは 6：10

2015 年同コースの春の野点山行では、歩行タイム(昼食&野点タイム除く)は 6：15 であった。

小野駅 7：30 発 愛発越着 9：00 登山開始 9：30 黒河峠着 15：50

下山(バス乗車)16：50 であった。

- ・今回は秋であることから“歩行時間が長いので、他の山域・コースを検討しては…”との意見が出たが、朝の集合出発時間(堅田駅 7：05 予定)は当時より 15 分早いこと、愛発越到着から登山開始まで前回は 30 分も要しているが、集合場所での受付・参加費集めやバス車内で挨拶・説明・班分け等を出来る限り済ますことで半減出来るなど それぞれの場面で工夫することでスムーズな行程進行が十分可能ということで全員了承。

下山(バス乗車)を 16：30 頃と想定

参加 45 名と想定、参加費は会員 3000 円 一般 4000 円(他会会員 3800 円)

- ・下見山行は 10/4(土)を予定

- 3) 県連への報告：7 月末までに会長が原稿(全体チラシの)を提出する

2. 飲み水水質調査兼放射線測定山行について

1) 日程：11/3(月・祝)

会報への案内原稿：10月号でお知らせする(K 藤さん)

2) 採水場所について

①コース：白滝谷登山口、栗原登山口、荒川峠道、金毘羅道

CL：8月のリーダー部会で決める

②コース：八雲ヶ原(沢水)、正面谷 CL：K 藤さん

3) 放射線測定は②コースで実施 測定器の手配：県連宮内事務局長より N 村友さんが受け取り、10月の運営委員会に持参する

4) 検査会社：昨年同様 エスク横浜分析センターを予定
仮予約・料金等について近藤さんが確認する

3. 各担当より

- ・リーダー部（技術アップ）：例会山行参加回数及びリーダー回数の表彰を2月の総会(従来は忘年会)で行なう。対象期間は1月～12月(従来は12月～11月)とする。但し今年度は昨12月～12月
 - ・遭難対策：猛暑が続く予想から熱中症対策をしっかりとってほしい。会社の熱中症対策責任者講習で参考になる事が有れば 雪稜会にも是非報告する 個人でも知識を得ておくと良い
 - ・会計：ぶな8月号に後期会費のお知らせをします
 - ・自然保護：6/29に山友会の交流山行に近藤が参加し、風力発電計画が進められている余呉下谷山へ行きました。林道が伸びており、風況観測塔も建てられていた。
「熊情報」について グループメールへの情報提供は不可とのことで、従来どおり K 藤から全員メールで転送する。
 - ・労山基金：8/末が更新期のため、会報で案内する。
 - ・機関誌 HP 事務局・・・なし
- 尚、中野事務局長は7/7 退院予定。

4. 県連報告 (F 野)

1) 第5回 ZOOM 理事会(6/4)の議事録は県連ニュース7月号に掲載済

2) 6/22(日)観天望気講習会の報告 当会より6名参加(1名は午前中のみ)

3) 2025 国民平和行進の報告 6/20 草津からのコースに加藤氏参加、瀬田より
K 林さんも参加。 6/17 高島地区で I 村氏参加

4) 11/8(土)・9(日)の「ファーストエイド」講習会について
8日は基礎編、9日は応用編とのこと
詳細が決まれば会報にも掲載し参加を呼び掛ける

第6回 ZOOM 理事会は 7/16(水) 20:00～実施予定

5. その他

- ・ガソリン現金価格は 168 円のため、交通費は 35 円/km です。8 月より
- ・会員動向；現会員数 40 名。
- ・例会に他会の人参加についての確認
基本的にはウェルカムのスタンスで担当リーダーの判断で可否を決める
受け入れ態勢に問題ないか、参加希望者の力量等を検討し判断する。
- ・岩沢等の例会や訓練において、会員外の人にスタッフとして応援を求める必要
が出てくるかもしれない。その場合、保険や交通費・報酬等について十分相
談・検討する必要がある。

8 月の運営委員会は休会します。次回の 2025 年度第 6 回運営委員会は 9 月 2 日
(火) 19:00～行います。

【お知らせ】

☆後期会費等振り込みのお願い☆

後期会費を納入いただく時期となりました。労山特別基金(2025年9月1日～2026年8月31日分)の振り込みも合わせてお願い致します。口数に変更のある方は8月10日までに労山基金担当 K 林までご連絡いただきますようお願い致します。(その日を過ぎますと事務手続きの関係上、受け付けることが出来なくなりますので、ご了承ください。)また、発送しました振り込み用紙の請求金額に不明な点等ございましたら、会計 N 村までご連絡ください。金額を確認の上、過不足なくお振り込みいただきますようご協力お願い致します。

労山基金担当 K 林
会計 N 村



2025年8月予定表

1	金		19	火	第4回リーダー部会
2	土		20	水	
3	日		21	木	
4	月	夏山合宿 五竜岳～鹿島槍ヶ岳	22	金	「ぶな」原稿締切
5	火	夏山合宿 五竜岳～鹿島槍ヶ岳	23	土	
6	水	夏山合宿 五竜岳～鹿島槍ヶ岳	24	日	例会山行 笹間ヶ岳
7	木	夏山合宿 五竜岳～鹿島槍ヶ岳	25	月	
8	金		26	火	
9	土		27	水	
10	日		28	木	
11	月		29	金	
12	火		30	土	
13	水	例会山行 立山室堂～薬師岳	31	日	
14	木	例会山行 立山室堂～薬師岳	編集後記		
15	金	例会山行 立山室堂～薬師岳			
16	土	例会山行 立山室堂～薬師岳			
17	日	例会山行 桃井峠・天ヶ岳			
18	月				
9月の予定					
7	日	例会山行 織山・箕作山			
14-15	日～月	例会山行 天狗岳(北八ヶ岳)			
今月号と来月号の当番					



滋賀県勤労者山岳連盟

比 良 雪 稜 会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>